

特にこの時代、失望させるものは周りにたくさんあります。難しい問題がいっぱいあります。困難な時代であり、困難な国です。その国の中で私たちは神様に選ばれてここに立っているのです。その中で、主ご自身が「**勇敢でありなさい。**」と語られます。弟子達にはっきり語られたイエス様の言葉の一つに、「**世にあっては艱難があります。**」とあります。この世には戦いがあります。人間の力ではどうにもできない問題があります。しかし、イエス様は、「辛抱しなさい。みんな苦しいんだから。」とおっしゃいませんでした。「**世には艱難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。**」と言われたのです。神様はすでに答えや備え、知恵を持っておられます。最後にどうなるかもご存知です。

信仰の書と言われるヘブル人への手紙11章に私の大好きな言葉があります。「**弱者なのに強くされた。愚かな者なのに賢い者とされた。取るに足らない者なのに、杯が溢れる者になりました。**」今日、私達に必要なのはこの信仰のスピリットです。教会に必要なのは消極的な言葉ではありません。それらはテレビに任せなさい。新聞に任せなさい。悪魔に任せなさい。悪魔は立派にやっていますから。私たちは別の世界の人です。別の領域を私たちは知っています。別の角度から見ることを私達は知っています。それを知っている者として私たちは人々に言うことができます。「**勇敢でありなさい。**」と。教会に必要なのは勇敢なリーダーです。この箇所にリーダーが絶対に忘れてはいけないことが書いてあります。それは、非常に単純なことです。私は牧会をすればするほど、非常に単純なことがいかに大事であるかがわかってきました。絶対に忘れてはいけないことをダビデは自分の経験からソロモンに言いました。

決して忘れてはいけない3つのポイント

1、神様が選んでくださったこと。

神様が私を選んでくださったことを絶対に忘れてはいけません。主は聖所となる宮を建てさせるためにあなたを選ばれたのです。第1歴代誌29章1節にもそれが繰り返されます。「**わが子ソロモンは神が選ばれたただ一人の者である。**」あなたが神様を選んだのではなく、神様があなたを選ばれたのです。私は時々、どうして神様は私を選ばれたのかと不思議に思います。私だったら自分を選ばないのにとします。しかし、神様は私を選ばれました。

2、神様が共におられること。

みなさん、難しく訳の分からないことが起こる時は、単純さに戻しましょう。その単純さとは、神様が共におられることを覚えることです。これは聖書の中で最も繰り返されている約束です。何が私達に勇気を与えますか？不可能な状況に対しても進んで行こうとする勇気や力はどこから来ますか？答えは単純です。主が私を選んでくださり、私と共にいてくださるということから来ます。イエス様は世の終わりまでいつまでもあなたと共にいると言われました。もう一度これを悟らなければなりません。あなたは一人ぼっちではありません。神様があなたと共におられるなら、たとえ全世界があなたに敵対したとしてもあなたの方が有利です。

3、神様が働きを完成させてくださること。

卒業されるみなさん、この三つを忘れなければあなたは大丈夫ですよ。神様が働きを完成させてくださいます。神様はあなたを見放さず、あなたを見捨てず、主の宮の奉仕のすべての仕事を完成させてくださいます。神様が始められた働きであるならば、神様は完成されます。私達の内側に良い働きを始められた方はそれを完成してください。ハレルヤ！私はこの言葉に立っています。日本の国に栄光の教会が建て上げられます。それは神様がその背後で働いておられるからです。教会成長はあなたに

かかっているではありません。教会の必要を備えるのはあなたにかかっているではありません。人の問題を解決するのはあなたにかかっているではありません。神様の中にあるのです。資源は神様にあるのです。神様の中にすべての力、戦略、お金、知恵があります。すべての働き人を神様が用意してくださり、神様がやりなさいと言われたことを、神様は遠慮なく支えます。助けます。備えます。神様は私達の働きを完成させてくださいます。この三つを知る時に、私の内側から勇気がわいてきます。次に、五つのことに関して勇敢であることをお話します。

勇敢であることの5つのポイント

1. 偉大な神様を信じる故に、勇敢であれ！

私達の神様は弱い神様ではありません。以前は強かったけれど、今となっては年を召され弱ってしまったような神様ではありません。偉大な神様です。神様の力はいつも新しいのです。

2. 最高の福音を伝える故に、勇敢であれ！

私達にはグッドニュース、真実が与えられています。本当にグッドニュースですね。その福音を伝えるためにあなたは選ばれたので、よくよしてはいけません。このグッドニュースを渋い顔で語ってはいけません。あるベテランの学長が若い神学生にこう言いました。「**表情が大事だ。**」と。「天国のことを話す時は表情を豊かに、大きな輝く笑顔で語りなさい。地獄のことを語る時には、普段の顔でいいですよ。」と。その普段の顔を変えましょう！福音を伝えるのです。主は良い神様であられ、私達を愛し、祝福されます。

3. 栄光の教会を建て上げる故に、勇敢であれ！

私たちは、世界で最も大切な働きに携わっています。それは主の教会を建て上げる働き人として選ばれているわけです。学院で学んだことをそれぞれの教会に帰って実践してください。

4. 素晴らしい時代に生かされている故に、勇敢であれ！

今は暗い、墮落した、罪に汚染された、悪がはびこっている時代と思ってはいけません。その暗闇の中で神様は約束されます。暗闇は国を覆いますが、その只中で主の栄光が現れます。暗い時にこそ神様の力が表れます。罪が増し加わるところに神様の恵みが増し加わります。私たちは最も輝かしい、最も興奮すべき時代に生かされているのです。私は時々、自分の人生から20年か30年位マイナスにしたいなと思うときがあります。みなさんが羨ましいです。私はいろいろ学んでやっと分かった頃に、もう終わりなのです。みなさんは、大切な時に生かされています。モルデカイがエステルに言った言葉の通り、「**あなたはこの時のために生かされている**」のです。この時のために御国に来たのです。

5. 特別な使命をいただいている故に、勇敢であれ！

私には特別な使命があります。大切な使命があります。永遠に続く使命があります。その使命を神様から預かっている者として、私は勇気をもって主を信じます。私は祈ります。「あなたは私を選びました。ならば私はあなたに協力します。主よ、私はあなたを運んだあのロバのようになりたいのです。共に行きましょう。主よ、あなたが助けてくださるならば、私は行きます。あなたが私に言葉を与えてくださるならば、この口を用いてください。この手でよければ、どうぞ用いてください。」主はあなたに大切な使命を与えています。

このメッセージをみなさんに送ります。また、自分自身にも語ります。そして、いつか私もパウロのように言います。「**私は勇敢に戦いました。走るべき道のりを走り終えました。私は完成しました。**」と。そして、イエス様が最後に語られたように言いたいのです。「**すべては終わった。私がやるべきことを私はやりました。**」と。神様がそうさせてくださることを信じます。■